メカニック（1972）

THE MECHANIC

メディア 映画
ジャンル アクション　サスペンス　犯罪
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 100分
初公開日 1973/06/30
公開情報 ＵＡ

【キャッチコピー】
メカニック　それは殺しにすべてを賭ける　男の戦いーー　凄絶な銃撃戦の真只中に　男のロマンがきらめく
息もつかせぬどんでん返しの連続　見せ場たっぷりの超大作！

【解説】
　男臭い犯罪アクション映画で知られるＭ・ウィナー監督が「狼よさらば」以前にブロンソンと手を組んで製作した犯罪サスペンス。
　完璧な仕事振りから“メカニック”と呼ばれる殺し屋ビショップ。彼はある組織からの指令に従って華麗なまでに仕事をこなす一匹狼だった。そんな彼に組織の幹部で古くからの友人の暗殺命令が下り、いつもの如く的確に仕事をこなすが、その友人の息子スティーブとひょんな事から知り合う。スティーブと妙に気が合ったビショップは彼を助手として仕事を手伝わせ始め、次第にプロの殺し屋に仕立てていくのだったが、そんな時、イタリアでの大きな仕事が決まる。支度をしていたビショップが目にしたものは“彼を殺せ”と言う組織からスティーブへの指示書だった……。
　オープニングのビル爆破から始まって、オートバイ・チェイスや後半のクルーザー大爆発など、かなり派手なアクション・シーンは見応えがあるものの、主人公の二人の心理描写が欠けている分、淡々と事が進み、サスペンス的にいまひとつ盛り上がりを見せないのが惜しい所ではある。但し、どんでん返しのラストは唸らせる！

【クレジット】

監督	マイケル・ウィナー	Michael Winner	
製作	アーウィン・ウィンクラー	Irwin Winkler	
	ロバート・チャートフ	Robert Chartoff	
脚本	ルイス・ジョン・カリーノ	Lewis John Carlino	
撮影	リチャード・Ｈ・クライン	Richard H. Kline	
音楽	ジェリー・フィールディング	Jerry Fielding	
出演	チャールズ・ブロンソン	Charles Bronson	アーサー・ビショップ
	ジャン＝マイケル・ヴィンセント	Jan-Michael Vincent	スティーヴ・マッケンナ
	キーナン・ウィン	Keenan Wynn	ハリー・マッケンナ
	ジル・アイアランド	Jill Ireland	
	リンダ・リッジウェイ	Linda Ridgeway	
	フランク・デ・コヴァ	Frank de Kova	
	ケヴィン・オニール［1945］	Kevin O'Neal	
	ジェームズ・デヴィッドソン		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.